

加茂の遺跡展

加茂地域では、各時代の遺跡が調査・記録されてきました。発掘調査を通じた加茂の歴史と共に発見・調査に関わった人の姿に注目します。
また、伝えられてきた文化遺産や歴史と地域、それに関わる市民活動を紹介します。
みのかも定住自立圏事業として、美濃加茂市と加茂郡の7町村によって開催するものです。【観覧無料】

- 会 期 12月 6日(土)～2015年 2月 1日(日)
●会 場 企画展示室



本物にさわる(昨年の会場)

加茂地域の考古学に焦点をあてた本展は、2012・2013年度につづき、3回目となりました。タイアップして「加茂の文化遺産探訪」が続けられており、地域の文化遺産を通じて、参加したみなさんが互いに関わり合いを深めています。展覧会では、「本物にさわる」、「現地を体感する」、「調べる」、「展示する」活動の姿も紹介します。



現地を体感する(美濃加茂市)



調べる(加茂郡坂祝町)

市制60周年記念展 1954年の物語

昭和29年(1954年) 4月 1日、当時の8町村1区域が合併し現在の「美濃加茂市」が生まれました。本展では、美濃加茂市が誕生した当時の様子を資料、写真をパネルで紹介し、さらに、市民の日常の暮らしの様子を目に見える形にあらわし、市制発足時の情景や思い出について回想。次の新しい歴史を作りだす力を得る機会としたいと考えます。【観覧無料】



市制施行祝賀行事の様子

- 日 時 12月 6日(土)～2015年 2月 1日(日)
●会 場 美術工芸展示室

募集中!!「昭和29年を記録したもの」を募集しています!

本展覧会にあわせ、美濃加茂市制が発足した『昭和29年』当時の様子を記録したものを募集します。当時の日記や写真など、昭和29年を生きた人々の日常の様子を、市制60周年を迎えるこの機会に紹介できればと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- 受付締切 11月 3日(祝) ●受付方法 直接文化の森へ

- 対 象 昭和29年(1954年)を記録した日記や写真などで、昭和29年に作成・撮影されたことがわかるもの

※展示方法などについては、美濃加茂市民ミュージアムにおまかせください。また寄せていただきました日記や写真は、展示室内で来館者の方にご覧いただきますので、ご了承ください。
※お貸しいただいた資料が、都合により展示できない場合もあります。ご承知おください。
※お貸しいただいた資料の取り扱いについては、細心の注意を払いますが、万が一、展示期間中に破損・盗難等が発生した場合でも資料の補償はございません。
※展示終了後、資料の返却は文化の森総合案内または事務所にて行います。また、資料の寄贈も受け付けております。



広報美濃加茂市第1号



詳しくは中面をご覧ください。

今年も開催
文化の森のクリスマス。

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上峰屋3299-1
TEL.0574-28-1110 FAX.0574-28-1104
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

■ご利用のご案内

開館時間 9:00～17:00

(ただし、展示以外の施設利用は8:30～22:00まで)

休館日 月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)、年末年始

■9月・10月・11月・12月の休館日
9月16日、22日、29日 10月 6日、14日、20日、27日
11月 4日、10日、17日、25日 12月 1日、8日、15日、22日、29日～1月 3日

■交通

鉄 道 JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線經由
特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分
自動車 東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分、駐車場174台

■あい愛バス

JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車(約8分)

平 日 日本昭和村線、日本昭和村・富加線(1日3往復)

土日祝日 文化の森公園線(1日7往復)

運 賃 一般 200円 小中学生 100円 未就学児無料

時刻表 詳しくは、美濃加茂市ホームページをご覧ください



MUSEUM NEWS

vol.75

みのかも文化の森

2014年 9/15発行



森の観察日記 25

クサギ(奥木)

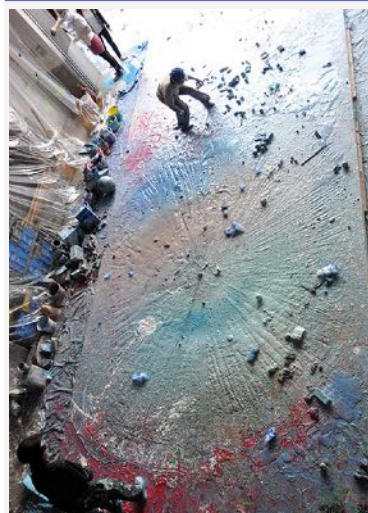
野山の日当たりのよいところに生え、その名の通り、葉や茎をちぎるとくさいにおいがします。夏に咲く白い花は、大変美しく良い香りがします。

9月から11月にかけて光沢のある濃紺色(のうこんいろ)の実がつきます。実の周りには赤い萼(がく)が開き、そのコントラストに遠くからも目が引きつけられます。濃紺色の実には草木染めにも使われ、美しい浅黄色(あさぎいろ)に布が染まります。

文化の森の周囲にも毎年実をつけた木が見られます。周囲を散歩しながらぜひクサギを見つけてください。

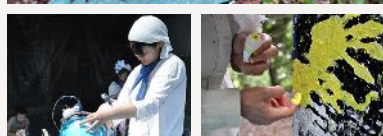


BUNKANOMORI EXHIBITION !



岐阜県出身のアーティスト・大巻伸嗣さんのプロジェクトは、制作者一人一人が想像力を働かせて、宇宙の始まりから未来までの「世界」の展開を創造するという試みでした。作家の指揮の下で制作者は絵具を素手で塗り込み、大量のペンキを流し、時には物を投げ付け、「描く」というアクションに没頭しました。

宇宙の間に光が生まれ、自然の中で生物が営み、文明は滅びて遺跡になる・・・「世界」は現実より早いスピードで消滅と再生を繰り返しました。

世界のつくりかた
大巻伸嗣展

- 会 期 2014年 9月 14日(日)～10月 26日(日)

- 会 場 企画展示室・美術工芸展示室・展示ホール

大巻伸嗣アーティストトーク 日時 | 9月14日(日) 13:30～14:30 参加料 | 無料

- 協 賛 小乃木画廊(～2013年10月閉)、株式会社 サクラクレバス
日本ペイント販売株式会社、べんてる株式会社
ホルベイン工業株式会社、有限会社 渡辺塗料店



事前申し込みについて

はがき(住所、氏名、電話番号、希望講座を記入)、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォームのいずれかの方法でお申し込みください。 ■電話、FAXによる受付は行いません。 ■応募者多数の場合は抽選となります。

イベント

minokamo city museum

●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
～2015. 3/ 15(日)	ていねいな暮らしと 道具展	民具展示館	無料	—	市民のみなさんから寄贈された道具を展示し、昔の 道具から人々の知恵や生活の苦労などを知ります。 学校の学習活動とも連携し、体験しながら学びます。
9/20(土) 14:00～15:00	第143回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「花火」高橋 克彦/作 「雪明かり」藤沢 周平/作
10/18(土) 14:00～15:00	第144回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「アンネの木」イレーヌ・コーエン/作 石津 ちひろ/訳 『我が家の問題』より「夫とUFO」奥田英朗/作
11/12(水) ∩ 11/23(日)	第59回 美濃加茂市美術展	企画展示室 美術工芸展示室ほか	無料	—	市民公募による展覧会です。 日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の5部門 にわたり、入選入賞作品を展示します。
11/22(土) 14:00～15:30	サイエンスカフェ	工芸室	500円	20名	「科学の今」についてお茶を飲みながら語り合うサイ エンスカフェ。「縞々学」が専門の川上紳一さん(岐 阜大学教授)が講師です。 【事前申し込み】10月21日(火)～11月15日(土)
11/23(日) 10:00～12:00 13:00～15:00	第23回ゴールデンアート劇場 ビデオ上映会	緑のホール	無料	各回 120名	「世界・美の旅 ボッティチェリ～フィレンツェのヴィー ナス～」(上映時間30分)を繰り返し上映します。
11/28(金) ∩ 11/30(日)	美濃加茂市子ども展	企画展示室 美術工芸展示室	無料	—	市内小中学校の児童・生徒の作品展です。「絵画」「彫 刻」「彫塑工芸」「技術家庭」「書写」の作品などを展示 します。
12/20(土) 14:00～15:00	第145回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:『人情裏長屋』より 「おもかげ抄」山本 周五郎/作

アートな一日講座

minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
10/26(日) 13:00～16:00	陶芸	手びねりの技法またはろくろで 簡単な器を作ります。出来上がった作品は、後日お渡しします(送 付の場合有料)。 持ち物:エプロン、タオル	当日受付 (30分前より)	陶芸室	1,000円	20名

11月と12月の「アートな一日講座」は紙面右頁「モリクリ2014」のコーナーをご覧ください。

ていねいな暮らし講座

minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
11/29(土) 9:30～12:30	秋を染める	晩秋の草木で染めの体験をし ます。親子歓迎。 持ち物:エプロン	当日受付 (30分前より)	生活体験館	1,000円	20名
12/13(土) ∩ 1/ 4(日)	年中行事 門松立て	かつてこのあたりでみられた 簡素な門松を立てます。 【自由観覧】	—		—	—

四季を食べる講座

minokamo city museum

ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。
エプロン、三角巾をお持ちください。

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
9/21(日) 10:00～13:00	栗おこわと 栗のおやつ	買うと高いし作るのは面倒そう だし・・・そんな栗おこわが身近に なっちゃいますよー。 おやつも作っちゃいます♪	当日受付 (30分前より)	生活体験館	500円	20名
10/ 7(火) 10:00～13:00	コウシン様と 山の講	ちょっと昔、年に何度もあった”講 ”の行事、今回は庚申講と山の講 の食事を再現します。			300円	
11/ 5(水) 10:00～13:00	手作りこんにやく	昔は一日がかりで作ったこんにやく ですが、講座の 2 時間で作って みましょう。			300円	
11/16(日) 10:00～13:00	オオメシマツリ	加茂野町市橋の八幡寺社にあっ た”オオメシマツリ”のごちそうデ す。さてさて何でしょう?			500円	
12/ 2(火) 10:00～13:30	おせち料理	「手作りおせちを作って子どもに 食べさせたい」そんな子育てマ マ、応援します。	事前申し込み 〔10/28(火)～11/11(火)〕		500円 ＋ 託児料	6ヶ月～3歳 の子をもつ親さん 20名
1/18(日) 10:00～13:00	手作りみそと つくりおきおかず	手作りみそを使ったみそ汁と、 冷蔵庫から出したおかずでパッ パとおいしい和の食卓を!	事前申し込み 〔12/14(日)～12/28(日)〕		300円	20名
2/ 3(火) 10:00～13:00	美濃加茂のオトキ	家で葬式を行っていた頃、弔問 客にお出した料理です。	事前申し込み 〔12/23(火)～1/14(水)〕		300円	

モリ
クリ
2014

今年も文化の森ではクリスマスにあわせて、さまざまなイベントを開催します。
子どもからおとなまで見て、聴いて、体験して、楽しいひとときをお過ごしください。

中山尚子が描くクリスマス

瑞浪市在住のイラストレーター中山尚子が1998年以降手がけ
続けている大手菓子メーカーのクリスマス商品のパッケージの
原画を展示します。同時にそれらの菓子をミュージアムショップ
にて販売します。

- 会 期 11月12日(水)～12月25日(木)
- 会 場 エントランスホール
- 観覧料 無料

森のコンサート

Christmas Concert

- 日 時 12月14日(日) 14:00～15:00
- 会 場 エントランスホール
- 入場料 無料
- 出 演 Saxophone Quartet BELL with 山崎洋一
山崎洋一(Dram)、瀧彬友(Soprano,Alto saxophone)
大嶋漢(Alto saxophone)、小田和来(Tenor saxophone)
川地立馬(Baritone saxophone)

アートな一日講座
高畠純さんとクリスマスペーパークラフト

絵本作家の高畠純さんとクリスマスのペーパークラフトを作り
ます。(当日12:30より受付)

- 日 時 11月30日(日) 13:00～16:00
- 会 場 エントランスホール
- 参加料 500円
- 定 員 20名
- 持ち物 のり、はさみ

アートな一日講座
お菓子でつくるクリスマス

クリスマスのオーナメントをお菓子でつくります。

- 日 時 12月14日(日) 13:00～16:00
- 会 場 アトリエ
- 参加料 700円
- 定 員 15名
- 持ち物 エプロン、タオル

事前申し込み
11/11(火)～11/24(月)



木立に響く逍遙 vol.5

- 日 時 9月27日(土) 18:00~19:30 (17:30開場)
- 会 場 エントランスホール
- 入場料 500円 9月2日(火)から文化の森にて前売券を販売いたします。
電話予約可。(0574-28-1110)

美濃加茂で生まれた坪内逍遙の作品を「和」のテイストで楽しむ催しです。今年は逍遙作「桐一葉」の朗読と、舞踊素踊常磐津「お夏狂乱」を、上演します。

出演:中村京蔵丈(歌舞伎俳優)

解説:濱口久仁子氏(早稲田大学演劇博物館客員研究員)

第11回 博学連携フォーラム

- 日 時 12月9日(火) 9:00~17:00
- 会 場 公開授業 …生活体験館
フォーラム …研修室(予定)

【公開授業】太田小学校3年生 社会科「古い道具と昔の暮らし」

学校と連携した授業を午前の部、午後の部(内容は同じ)と公開します。
授業後に、博物館の活用のこれからについて考えるフォーラムを行います。



昨年の様子
(左)公開授業
(右)フォーラム

まゆの家まつり

ボランティアのみなさんとちょっと昔の暮らしをみて、遊んで、食べてみませんか?

- 日 時 10月18日(土) 10:00~15:00
- 会 場 生活体験館「まゆの家」



昨年の様子

フリーマーケット

同時
開催

文化の森の講座から生まれたサークルやボランティアのみなさんが、自分たちの作品の販売を行います。活動の成果をぜひご覧ください。

- 時 間 10:00~15:00
- 会 場 工芸室、実習棟テラス



昨年の様子

第18回 朗読フェスティバル

12/7(日) みのかも「声のドラマ」の会受講生による朗読

10:00~

- 会 場 緑のホール
- 入場料 無料

【作品】

- ・「ここが青山」奥田英朗/作
- ・「女たらし」諸田玲子/作
- ・「セロ弾きのゴーシュ」宮沢賢治/作
- ・「手作りマダム」東野圭吾/作
- ・「車窓家族」高田郁/作
- ・『寺内貫太郎一家』より「いたずら」向田邦子/作

※当日の出演順は未定です

12/6(土),7(日) 講師の公演
16:00~

- 出 演 戸村美智子・岡 摂子
(いずれも放送表現教育センター講師)
- 会 場 緑のホール
- 入場料 1,000円(自由席)



チケットは10月3日(金)より、文化の森 総合案内にて販売いたします。
電話予約可。(0574-28-1110)

共催:みのかも「声のドラマ」の会・美濃加茂市

練習を重ねることに、作品細部やクラスの仲間への発見があり楽しい! 遠くの友人達にも案内を送って準備は着々。それを励みに一層弾けてがんばれそうです。【M.O】



受講生の声

NHKラジオで放送されて好評だった作品を朗読します。電車内のさまざまな人間模様をうまく表現できるようにメンバー全員一丸となって練習また練習です。【Y.S】

大巻ロールの
できるまで

みのかも文化の森発行

文化の森の企画展は
昨年の夏から
Reef Cafeとのコラボメニューを
展開してきました

「鉱物と化石―なぞと美しさ―」展

2013
年
夏

化石や美濃加茂の大地を
イメージした3種の
プレートが楽しめました

スタンプ企画も
開催！

2014
年
夏

ひかるもののフシギ展

企画展のテーマ
「ヒカリ」を
夏のわくわくと一緒に
楽しめるプレート！

逍遙―思いを伝えた手紙と人―展
坪内逍遙の横顔を浮かべたラテは
シックな大人の雰囲気
に
し
あ
が
り
ま
し
た

協力
ヤマザキマザック株式会社

201
年
冬

みんなは
何種類食べた？

加茂の遺跡探訪展

発掘シャベル（スプーン）をつかつて
いざ、~~発掘~~！
いただきます！

今回も……

太卷壽司つて

大巻寿司
お願いしちゃおう？

大巻伸嗣
プロジェクト

し
い
お

きという名の

キャンバス！

鮮やかにしたいく

「チニソースとかいちごソース？」

おまたせ
しましたー

8月某日
試作完成

わくわく
・ 44 ・
成功 漢人

トキトキ
(00)

bee cafe の
シェフ・都竹さんに
依頼に行って...

どーしよう
かなあ

制作現場も
見てもらって

大巻さんにも
作ってもらいました

チヨコペン
楽しいねえ♪

(

ああして
こうして・



打ち合わせを
かさねて
どんどん
イメージが
広がっていくよ

建物を…
ノルーツとか…
ほにゃうら…

写真を…
ごによ…
ごによ…

大巻伸嗣展との
コラボスイーツ
乞うご期待!!

楽しみに
しててね♪

♡ 1994年